令和８年 11 月９日

沖縄労働局における個人情報漏えいの疑いについて

沖縄労働局（局長　宮本　淳子）が実施する「令和７・８年度地域若者サポートステーション事業（以下「サポステ事業」という。）」の受託事業者が WEB 作成ツールを利用していた「Studio 株式会社」において、第三者からの不正アクセスを受け、個人情報が外部に漏えいした可能性があることをお知らせします。

１　概要及び経過

（１）概要

サポステ事業の受託事業者が日報報告で利用している Web サイト制作サービス「Studio」の運営会社である Studio 株式会社が利用するクラウド環境への第三者による不正アクセスにより、日報に入力された個人情報が漏えいした可能性があります。

漏えいした可能性がある情報は、不正アクセス可能期間（令和８年９月 30 日～10 月 14 日）に入力した利用者氏名、相談方法の種別（来所、メール、電話）、利用方法（セミナー参加、面談、会議等）、一部利用者の年齢であり、相談内容は含まれません。対象件数は 74 件です。

（２）経過

令和８年 10 月 16 日、受託事業者に対し、Studio 株式会社より不正アクセスの発生および個人情報漏えいの可能性がある旨、報告がありました。

その後、受託事業者において影響範囲を確認した結果、日報報告で利用していた Studio 社のフォーム機能で入力された情報が対象となる可能性が判明し、同日、沖縄労働局へ報告がありました。

２　現在の対応

受託事業者を通じて Studio 株式会社に対し、事実関係及び影響範囲の確認を行ったところ、現時点において、対象情報が外部に流失した事実は確認されていないとの報告を受けております。また、不正アクセスの原因となったアクセス経路を塞ぐ対応が講じられ、外部から取得できる状況は解消された旨を Studio 株式会社が公表しております。

今後、新たな事実が判明した場合には、必要な対応を行うとともに、適宜公表してまいります。

【担当】沖縄労働局職業安定部訓練課
課　　長　　喜久川　智英
課長補佐　　前泊　英一朗
電　　話　０９８－８６８－３８７７